

好学尚武

練習試合の結果

3月15日（日）対都立城東高校

1 試合目	0 対 7	敗退
2 試合目	2 対 2	引分

通算成績 1敗 1分

考える・・・

ここ数年の高校入試で感じていること、それは野球競技者数の減少です（野球をしていたという調査書への記載が明らかに減っています）。正直、これまでが（昔が）異常に多かったのではないのでしょうか？子供の数全体が減った関係で、スポーツへの取り組み方自体に変化が生じているような気がします（チームスポーツより個人的なスポーツ）→結果、陸上競技やネット型の種目を行う子が増えてきている、そんな感じでしょうか・・・

そんな状況を嘆く声が私達高校野球界ではよく聞かれます。確かにその通りなんですけど・・・嘆いていても何の解決にも繋がりませんし、誰かが部員を増やしてくれる訳ではありません。

市高も

- ◎ 倍率が高い
- ◎ 進学校
- ◎ 共学校

野球部員を増やすにはマイナスの要素が・・・

今年1年は、部員数確保を常に頭に入れながら過ごしていきたいと思います。

身近に、勉強も野球も（学校行事も）頑張りたいというような子がいましたらぜひ市高を勧めて下さい。よろしくお願いします。

マネージャーの募集

高校入試を終えました。

高校野球は（選手に関しては）入試が終わった時点で、だいたいの新入部員が決まっているものです（新たに始めるという子は少ないと思います）。

今日は、新たに野球の世界へということで（新入生に対して）マネージャーとして入部しませんか？という話をさせていただきます。

市高は甲子園に出場してから37年経っていますが、この37年間継続していること・・・それはすべての代に（女子）マネージャーが存在しているということになります。

市高における野球部マネージャーとは、他校のマネージャーとは少々意味合いが違うものになると思います。今では全国的に当たり前になっている高校野球界の（女子）マネージャーですが、そのスタートは（全国的にも）私達市立浦和高校だったと言われています。ベンチに入る記録員に性別は関係ないと当時の長坂先生が（そういう空気ではない中）女子生徒をベンチ入りさせたのが全国的にも最初だったと聞いています。

また、学校隣に大会使用球場（市営浦和球場）がある関係で、その大会運営の中心を市高のマネージャーが担わなければならないという事情があります。春、夏、新人戦、秋、市民大会、高校野球の大会が市営浦和球場で行われている時、そのアナウンスやスコアボード操作等の仕事はすべて市立浦和高校のマネージャーが中心となって行っています。

現在、新3年生2名、新2年生3名、計5名のマネージャーが在籍しています。新入生の皆さん、興味がありましたら部活動見学の期間、グラウンドに足を運んでいただきたいと思います。マネージャー＝女子という時代ではありません。男子新入生で興味のある方でも構いません。よろしく願い致します。

青春の3年間を共に過ごしましょう！